

右決議す

昭和六年五月十九日

日本労働組合總聯合会 田製塩業職団 大會

大場所長 殿

大場所 會議員 殿

引註 (三)

(一) 年次四十分一

一 小川小學校 / 全生徒職員

一 小川小學校

二年廿四組

加田セコ子

全年

二年 二組

各 名 子

オ夫カンハ大場所ニカラヌ工場ヲ持ツイルノデスガコノ人ハ勉(又紅山ノ稱天香子ト云ハ  
レテ居ルノデス。ナゼカト云ヒキヌト皆カンノ終身ニヨリモイイタワレト書イテアルデセウ  
トコロガセツ子カンノ父カノハナチモ思イ人デ不長ヲカワテオイトヨワイ職ニナ  
レ(世ナ子林ノ内ニ居ル人)ヲタマレタリ。ナクツタリレテイサメテ居ルノデス。  
ソコデ労働組合ハコンナワイルイ人コンナ不長トコトヲコラソウトレテ。タタカチイルノデス。  
コンナワイルイオニノ子供ノ  
知田セコ子

歸イモノイデハヨセト。コンナデハヤマテ下カイ

通親總長 高橋 守 様

内務大臣 海運局長 殿  
社 会 局 長 殿

和分製塩所労働者連合会ニ對スル件 (子報)

(一) 事業の発展と労働者の生活向上の切實な施策を

要旨

(二) 労働者の生活向上の施策として、労働者の生活向上の施策を

(三) 労働者の生活向上の施策として、労働者の生活向上の施策を

標記事項ニ于テハ 厚報ノ通ナルカ其後ノ物此左記ノ通

一 二場労働ノ状況

2549